



試すっ子

学校教育目標 「試す人になろう」 No. 1

合言葉「ありがとう」があふれる1年に

校長 中野 主税

令和6年度を無事に迎えることができました。先日、47名の素晴らしい活躍をした子どもたちが、中学校へ進立っていきました。そして、8名の教職員が、退職及び他の学校へ転任していきました。桜の美しいこの季節は、寂しさを味わう季節でもあります。

しかし、偶然にも卒業生と同じ47名の元気な子どもたちが、明日の入学式で新たに光明小学校の一員となります。そして、新たに8名の教職員が赴任してまいりました。新しい仲間と、新しい体制の下、気持ちも新たにいいスタートが切れました。本日から続く1年間の楽しみが膨らんでまいりました。

素直で明るく元気な子どもたちに囲まれ、母校である光明小学校の学校経営を任せられてから3年目を迎えました。とてもしあわせに思うと同時に、責任の重さを改めて感じております。

さて、昨年度も述べさせていただきましたが、学校は何よりも**子どもたちのために**あります。一人一人の子どもたちの可能性を最大限に伸ばし高めていくことこそ学校の使命であると受け止めております。さまざまな教育の革新的な流れが急な今だからこそ、教職員の英知を結集して、教育活動を展開してまいります。

そのために、「温かくてほのぼのとした笑顔あふれる学校」をめざして、泥臭く実直に教育活動を進めていきたいと思います。目指す学校にしていくために、今年度の合言葉を全職員で話し合った結果、「『ありがとう』を合言葉にしよう」ということになりました。

「ありがとう」は、伝える人も伝えられた人もお互いが幸せになれる素敵なお言葉であると思います。感謝の気持ちをもつことで、物事がよい方向へ進み出すとも言われています。

感謝の気持ちをもつことで、脳内から幸せホルモンと呼ばれるセロトニン、集中力・意欲アップや幸福物質とも呼ばれるドーパミン、縛ホルモンと呼ばれるオキシトシン、免疫アップなどの効果があるエンドロフィンが分泌されるとと言われ、次のような嬉しい効果が期待できます。

1. ポジティブになれる
2. 人間関係が良好になる
3. 健やかな体作りができる
4. 笑顔が輝く
5. 自信をもてるようになる

今年度は、このような素敵なお言葉「ありがとう」を合言葉にして、学級・学年・学校の中でお互いに「ありがとう」の言葉があふれる環境づくり、呼び掛けをしていきたいと考えています。令和6年度のスタートに際しまして、改めて光明小学校への変わらぬ御支援と御協力を心よりお願いいたします。